お客様各位

合同会社エス・シー・エヌ 代表執行役社長 柴本 勉宏

<第3回LUCiAD技術セミナー、技術トレーニング(統合版)開催に際してご案内とご挨拶>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび日本で初めてとなる LUCiAD 技術セミナーと LUCiAD 技術トレーニング (統合版) を開催する に際して、ご挨拶も兼ねまして製品の開発背景から LUCiAD 社の創設、製品の解説を GIS 製品などに馴染みがない方にも極力解りやすい表現にて記載させていただきました。

LUCiAD 製品が一般的な「GIS ソフト」ではないということをご認識、ご理解いただけますよう、ぜひご一読をお願いいたします。

敬具

<LUCiADの創設と製品誕生の背景>

今から16年前、LUCiAD社はベルギーに設立されました。LUCiADの創設者はDr. Lode Missiaen (ロード・ミシアン博士)です。彼は"NATO軍事研究所"において、軍事作戦における陸海空の指揮官が、いかに迅速に「状況認識と分析・解析・判断」を行い、指揮命令へつなげるかというテーマで「状況認識と分析・解析・判断システム」の研究に携わり、実際に指揮命令システムを構築していました。

軍事作戦行動を実行するときは、現場の指揮官、本部の司令官、戦闘行為に関わらない補給部隊や医療部隊に至るまで、軍用機と艦船、陸上部隊との合同訓練、連携などを通した全ての移動展開対象の"今"について、的確な状況認識をし判断する必要があります。そして、より正確な判断と正しい指揮命令を行うためには、情報の精緻化が必要ですが、そのために必要となる情報量は膨大になります。それは現在でいうところの"ビッグデータ"です。この"ビッグデータ"から「今何が起きているか」につながる必要情報を、素早く抽出し、判断に影響する情報を分析・解析、指揮命令者が瞬時に理解できる可視/表示システムを研究開発しましたが、彼が思い描くものはそう簡単には出来ませんでした。分析・解析するシステムは膨大な情報を扱いながら稼働するため、"単独システム"として存在します。可視/表示するシステムも写真や動画などの画像を可能な限り、取り込む必要があり、それだけでも膨大なデータ量となり、これも"単独システムでの稼働"でなければ動かないものでした。

しかし、彼が研究し追い求めたものは、これらを"統合化した1つのシステムで実現"するものであり"GPU スペックを有するノートパソコンでも稼働できる軽快さ"と"汎用データフォーマットをそのまま活用できる機動性"であり、瞬時に判断を可能とするためには数値や文字ではなく"可視・表示"された情報を提供するシステムでした。「可視・表示」をより現実化するためには、3Dが前提であり、「今」を加えるためには、従来までの「X, Y, Z」での座標表示に「時間軸」を加えた"4D化"も求められます。

これらの膨大かつ、さまざまな形式で取り込まれたデータや情報を「分析・解析」し「状況認識」を行い「判断」し「可視・表示」するシステムを実現させ、軍用のみではなく、広く世界で活用できるようにするため、彼は民間企業のLUCiAD社を創設したのです。



<軽く、速く、1画面で全てを瞬時に表示>

ロード・ミシアン博士はLUCiAD社を創設し、これまでの経験や新たな研究、技術適用を行い、博士が求めた "軽く、速く、1 画面で瞬時に表示"することが可能なシステムの開発に成功しました。その実用プロダクトは "Luciad Lightspeed"と命名された、4D/3D/2Dの地理空間情報を驚異的なパフォーマンスで表示するデスクトップ製品です。

Luciad Lightspeed は数十万に及ぶ位置情報を持つ動態(飛行機、自動車、船舶、人流等)を、GPUを最大限に活用することによりリアルタイム表示できます。

Luciad Fusion は地理空間情報に関する様々なフォーマットの膨大なデータを一括で管理、高速処理するサーバ製品です。

Luciad RIA はプラグイン無しのウェブブラウザ上で4D/3D/2Dの大量の地理空間情報を高速処理するブラウザ製品です。

Luciad Mobile はAndroid端末で地理空間情報を高速処理するモバイルアプリ製品です。

上記プロダクトを構成する豊富なAPI群は明確にコンポーネント単位で構成されており、開発者にとってわかりやすい設計思想に基づいた体系となっております。その結果開発速度の向上によるコスト削減が可能となります。また常に後方互換性を保証していることから、開発成果物に永続性があり、バージョンアップの度に開発を見直さなければならない他社製品に比べて明確な優位性があります。

<製品開発のスタートは分析・解析、表示は3D/4Dから開始>

ここまでのご説明で「地図」という言葉が出てこないことに気付かれた方もいらっしゃるかと思います。 LUCiAD製品群は、EsriやERDASなどのGIS製品群、Google EarthやGoogle Mapsなどに代表されるような地図 表示を目的とするソフトではありません。システムの研究開発のスタートポリシーが根本的に違います。

LUCiAD製品群のメリットをまとめると、以下のようになります。

- ・リアルタイムにビッグデータを利用した高度な4D/3D/2Dの状況認識、分析・解析・判断ができる
- ・時間ともに変化する膨大な量の動くデータの扱いや高度な可視化表現が得意
- ・汎用データフォーマットを直接読み込むコネクタにより煩雑なコンバート作業を省略
- ・豊富かつシンプルで整理された設計思想に基づくAPI群で開発期間を短縮
- ・後方互換性の確保で開発成果物がバージョンアップに左右されない

LUCiADは「統合型のリアルタイム状況認識、分析・解析・可視化システム」なのです。つまり、地図は「状況認識、分析・解析・表示化のために扱うひとつのデータに過ぎない」ということです。そのため、LUCiAD はEsriやERDAS、Googleなどを競合とは見ていません。EsriやERDASの製品を並行稼働させた共存の提案さえしているのです。

従来のGISソフトは平面地図表示である2Dから立体地図の3Dへ進化させ、そこに地図情報を載せていく、という進化で現在に至っておりますが、LUCiADはアーキテクチャの思想が根本的に違います。それがEsriやERDASを圧倒的に凌駕する速さと軽快さ、汎用データの取り込みを可能としたLUCiADの"雑食性"などを実現可能としているのです。

<LUCiADを知る、使う>

日本では、未だに2DのGIS (Geographic Information Systems:地理情報システム)が主流であり、本当の意味で4D/3D/2Dをシームレスに扱うことができるシステムは存在しません。従来のGISは増築建て増しのシステムのようなもので、期待するパフォーマンスは望めないことはITに携わる皆さまであればご説明すら不要で



しょう。

繰り返しになりますがLUCiADの基本的な設計思想は「状況認識: Situational Awareness」です。敢えて言うならば世界の先進的な企業や政府は、既に地理空間情報認識 (GSA: Geospatial Situational Awareness) へとシフトしています。単なる地図上表示の発展形から成り立っている従前のアプリケーション製品群では、既に限界が見えてきています。刻一刻と変化する現代の環境においてこそ、LUCiADの必要性が高まっているのです。

もちろん、さまざまなオープンソースを利用したフリーのGIS/GSAソフトも登場してきておりますが、膨大な量の情報であるビッグデータの扱いは不可能です。何かを実現するため毎に新しいシステムを構築する必要もなく、さまざまな分野領域においてLUCiADの適用範囲は拡がっております。身近な具体例では、宇宙、軍事、気象、農業、防災、市場分析、測量、建設、全ての交通手段(航空、海運、陸運)とその保守、これらすべての分析、解析をLUCiADが4Dから2Dに至るまで素早く可視化し、皆様の判断を強力にご支援するのです。

「いま、何が起こっているのか」をリアルタイムで分析・解析・表示し、的確な正しい状況判断支援を行うのがLUCiAD製品群なのです。そして、この先進性を有した従来のGIS製品とは根本から異なるLUCiADに着目し、私たちは日本における初めての代理店として、LUCiAD製品の販売を開始しました。

今回のセミナー、技術トレーニングを通じてLUCiADの卓越した能力と先進性をご理解いただければ幸甚です。

<LUCiAD技術トレーニングについて>

このたびはLUCiAD製品群の総合技術トレーニングを、日本で初めて開催できることを嬉しく思います。 LUCiAD製品群の「基本トレーニング」は、通常の場合、以下の構成で行われます。

【基本トレーニング】

1) Luciad Lightspeed: 3日 (約50万円/1名)
2) Luciad RIA: 2日 (約40万円/1名)
3) Luciad Fusion: 2日 (約40万円/1名)
4) Lucy: 2日 (約40万円/1名)

【拡張トレーニング】

5) Luciad Mobile: 2日 (約40万円/1名)

今回は、このカリキュラムをSCN版にカスタマイズし、より実践的な構成としました。また、通常は上記の通り必要な技術研修費用を開催記念とし"1名様のみ無料"にてご提供させていただきます。

LUCiAD社は自社の製品に大きな自信と誇りを持っております。そのため、LUCiAD製品群をご理解いただき、最大限に有効活用いただけますよう、テストライセンスのご利用やご購入の前には、「技術トレーニングの受講」を必須前提としております。 "製品を購入する前に有料の研修を受ける "という事は、日本では、あまり馴染みのない方式とは思われますが、世界では珍しいことではございません。そしてLUCiADを選択した政府機関だけではなく、民間のグローバル企業でさえ、この正規のトレーニングを受講いただき、導入を決定していることが評価の証でもあります。

※ 同様な形式で皆様もご存知の例では、Oracle 製品、Cisco 製品のトレーニングがございます。 これは百数十万の費用を必要とし、受講後に技術認定証/受講証明書を発行していただけます。

今回ご案内、ご招待差し上げます特別な機会を通じて、ぜひLUCiAD製品の先進の機能と有用性を体験いただけますよう、奮ってのご参加お申し込みをお待ちいたしております。

また、皆様のご期待やご意見、ご質問なども自由闊達に頂戴出来れば幸甚です。

大変ご多用な時期とは重々承知いたしておりますが、是非ご参加賜りたくお願い申し上げます。



1. 主催: 合同会社エス・シー・エヌ

2. 共催: LUCiAD, NV

3. 開催セミナー: 第3回LUCiAD技術トレーニング (統合版)

4. 会場: コワーキングスペース茅場町 Co-Edo

東京都中央区新川1-3-4 PAビル5F (茅場町駅徒歩2分、4駅6線が利用可能)

http://blog.coworking.tokyo.jp/p/access.html

5. 開催日程: ・LUCiAD技術セミナー2017年5月29日 (月)

開場13:30、14:00開講~17:00閉講予定

LUCiAD技術トレーニング 2017年5月30日(火)~6月2日(金)

開場9:30、10:00開講~17:00閉講予定

*5月29日の技術セミナーと5月30日~6月2日(金)の技術トレーニングで

は開講時刻が異なります。ご注意ください。

6. 内容および対象: (別紙プログラムを参照ください)

7. 定員: LUCiAD技術セミナー 30名 (1社2名まで)

LUCi AD技術トレーニング 12名 (1社2名まで)

*LUCiAD技術トレーニングご参加の方は必ず初日のLUCiAD技術セミナーへ

ご参加ください。

*申し込み締め切りまでに定員に達する場合がございます。

8. 参加費/前提: 1社1名まで無料、技術トレーニングに2名以上ご参加の場合には2名様より

参加費を頂戴いたします。(費用は弊社担当者にご確認ください。)

9. 申込み方法: 添付の申込み用紙を事務局へメール送信(添付)ください。

10. 申込締切: 2017年5月19日(金)

11. お問合せ: 合同会社エス・シー・エヌ

第3回LUCiAD技術セミナー、技術トレーニング(統合版) 事務局

e-mail: LUCiAD_info-share@scn-11c.jp

tel: 山内/安藤: 03-5957-2640

以上

補足資料 1. プログラム 補足資料 2. 申し込み用紙



補足資料1. 第3回 LUCiAD 技術セミナー、技術トレーニング(統合版) プログラム

5月29日(月) LUCiAD 技術セミナー

開場 13:30、14:00 開講~17:00 閉講予定

タイプ	聴講セミナー
目標	LUCiAD製品群のコンセプトを理解し、LUCiAD製品群を活用し、高性能地理空間情報状況認識 アプリケーションを企画・立案できるようになることを目標とします。
対象者	・自社の地理空間情報状況認識アプリケーション (GIS製品含む) に関わる製品選定にあたり 決定権および製品選定権をお持ちの方、または他社への提案を行う場合に製品選定権をお 持ちのSI・リセラーの方 ・ソフトウェア開発者およびソフトウェアアーキテクト
前提条件	なし
期間	半日(3時間)
アジェンダ	LUCiADトレーナーがLUCiAD製品群の説明を行い、事例を含めたデモンストレーションを行って、高性能地理空間情報状況認識アプリケーションを企画・立案のイメージをお伝えします。

*プログラムは変更になる場合がございます。



5月30日(火)~6月2日(金) LUCiAD 技術トレーニング

開場 9:30、10:00 開講~17:00 閉講予定

レベル	初級
タイプ	実演習付き技術トレーニング PCをご持参ください。 なお技術トレーニングを行う上で必要な最小HW/SW要件はご参加確定後に弊社担当者より改めてご案内させていただきます。 5月29日(月)12:00からトレーニングに必要なセッティングを始めていただき、14:00からのLUCiAD技術セミナーを聴講いただきます。 PCの事前セットアップの状況やネットワークの状況等の理由により、一部聴講中の並行作業が必要となる可能性がありますのでご承知おきください。
目標	Luciad Lightspeedのコンセプトを完全に理解し、Luciad LightspeedのGPU活用による高性能地理空間情報状況認識アプリケーションを構築するため、そのコンセプトを実装につなげることを目標にします。
証明書	"Lucaid Lightspeed primary"、"Lucy primary"、"Lucaid RIA primary"、 受講証明書
対象者	ソフトウェア開発者およびソフトウェアアーキテクト 上記対象者1社につき1名
前提条件	これは実演の開発トレーニングの為、トレーニング効果を得るために、Javaの基礎知識が必要となります。 具体的にはJava構文の理解、オブジェクト指向の基本に加え、継承、インターフェース、抽象クラス、内部クラスといった用語を理解している事が必要です。 さらに、JFrame、JPanel、Container、JToolbar、ActionsListeners…といったJava Swingを使用した開発に関する基本的な知識があれば、より理解が深まります。 LightspeedおよびLucyの演習は、Java開発環境上で行います。したがって、開発者がJava IDE (例えばIntelliJ、Eclipse)を経験していることを推奨します。 RIAの演習は、Javascript開発環境を用います。
期間	4日間
アジェンダ	LUCiADトレーナーは受講者のニーズでトレーニングの進捗を決めます。 以下は標準的なアジェンダです。 5月30日(火)~5月31日(水) 対象製品: Luciad Lightspeed Luciad Lightspeedの基本概念を理解し、自力でLightspeedのコンポーネントを利用し、独自のコンポーネントを開発できるようになることを目標とします。通常3日間で行う内容を2日間で実施しますので、標準的なコーステキストを一部変更して行います。標準コースでは欧



州のデータを用いていますが、今回は国土地理院の基盤地図情報を用いて日本のデータを参照します。国土地理院コンテンツ利用規約を事前にお読みください。なお、ダウンロードサービスは利用者登録制ですので、トレーニング以降もデータを利用される場合は、登録を行ってご自分でデータを再取得されますようお願いします。

6月1日(木)

対象製品: Lucy

Lucyの基本概念を理解し、Lightspeedで開発したコンポーネントやデータコネクターをLucyに組み込む事ができるようになることを目標とします。5月30日~31日のLightspeedコースに出席しているか、既にLightspeedでの開発経験があることを前提にしています。

通常2日間で行う内容を1日間で実施しますので、標準的なコーステキストを一部変更して行います。

6月2日 (金)

対象製品: Luciad RIA

Luciad RIAの基本概念を理解し、自力でRIAのコンポーネントを利用し、Webアプリケーションを開発できるようになることを目標とします。Javascriptを用いたWebアプリケーションの開発の初歩的な経験と5月30日のLightspeedコースの初日に出席しLUCiAD技術の基本概念を理解している事を前提にしています。通常2日間で行う内容を1日間で実施しますので、標準的なコーステキストを一部変更して行います。

*プログラムは変更になる場合がございます。



第3回 LUCiAD 技術セミナー、技術トレーニング(統合版)

【2017年5月29日(月)~6月2日(金)】

参加申込書

申込日: 月 日

	□ 1.5月29日(月) LUCiAD 技術セミナーのみ
	□ 2.5月29日(月)~6月2日(金)
ご参加日	□ 3. その他()
	※該当する参加日の□に ▼をご記入ください。
	3. その他をご希望の場合は、事前に弊社担当者にご相談ください。
(ふりがな)	
お名前	
(ふりがな) 貴社名	
貝江石 	
 部署名・お役職名	
会社所在地	
電話番号	
- J-11	
eーメール	
	□ 1. 自社での導入を決定・検討する立場
	□ 2. 顧客に提案・販売をする立場
あなたの立場	□ 3. 弊社とのアライアンスを検討する立場
	□ 4. 自社または顧客導入時にプログラム開発をする立場
	※該当する選択肢に ▼ をご記入ください。
その他ご意見ご要望等	
,_ ,_ ,_ ,	
	※各日終了後、技術担当者・営業担当者との個別相談・商談も可能です。

*申込締切期日前に定員に達した際はご参加いただけない場合がございますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

*メール送付先:第3回 LUCiAD 技術セミナー、技術トレーニング (統合版) 事務局

e-mail:LUCiAD_info-share@scn-llc.jp



